

種名	<p><u>シ ジ ュ ウ カ ラ</u></p> <p><u>Parus major minor</u></p> 													
分類	スズメ目シジュウカラ科													
特徴	胸に黒いネクタイのような模様を持ったカラ類。ユーラシア大陸の温帯を中心に広く繁殖し、日本でもほぼ全国で留鳥として繁殖している。奄美大島以南の南西諸島のものは、やや形態に差があり、3亜種に分けられる。													
生活	落葉広葉樹林を好むが、平地から山地のいろいろな林に広く棲息し、樹木のある市街地でも見られる。枝から枝へと移動しながら餌を探すが、春夏には枝葉の部分で昆虫類を探ることが多く、秋から冬にかけては地上に下り、落ち葉をはねのけて餌を探すのもよく見られる。繁殖期にはつがいで縄張りを持ち、樹洞や石垣のすき間などに大量の蘇類を運び込んで椀形の巣を作る。													
声	繁殖期には「ツーツーピーーツーツーピーー」とか「ピーーツーピーー」などと聞かれる声で繰り返しさえずる。また、さえずりの途中で「ピーーツー」が「ツーピーー」と文句が逆になることもある。地鳴きは「チッチ、ジुकジुक」という濁った声である。その他「ジェージェー」などもある。													
見分け方	黒いネクタイと白い頬、白い1本の翼帯。													
時期	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>(月)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> </table>	(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
その他	全長(L)15cm 翼開長(W)22cm 産卵期は4～7月													
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥														